

受賞講演

11月16日(土) 10:40~11:05

学会賞 ブラシノステロイド情報伝達系の化学生物学的研究
中野雄司(京都大学大学院生命科学研究所)..... 16

11月16日(土) 11:05~11:25

奨励賞 ジャスモン酸受容体のサブタイプ選択性を制御する化合物の創製研究
高岡洋輔(東北大学大学院理学研究科)..... 17

11月16日(土) 11:45~12:05

技術賞 ジャスモン酸機能制御剤プロヒドロジャスモンの制虫剤としての開発研究
安部 洋(理化学研究所バイオリソース研究センター)
三富正明(Meiji Seika ファルマ株式会社)
腰山雅巳(日本ゼオン株式会社)
櫻井民人(農業・食品産業技術総合研究機構中央農業研究センター)
大矢武志(神奈川県農業技術センター)..... 18

本部企画シンポジウム

11月16日(土) 14:35~15:05

長距離ペプチドシグナリングを介した植物の栄養環境応答
松林嘉克(名古屋大学大学院理学研究科)..... 19

11月16日(土) 15:05~15:35

オーキシンとペプチドホルモンを介した側根形成の制御機構
深城英弘(神戸大学大学院理学研究科)..... 20

11月16日(土) 15:35~16:05

植物ホルモン制御による幹細胞運命の操作と理解
近藤侑貴(東京大学大学院理学系研究科)..... 21

11月16日(土) 16:25~16:55

寄生植物ストライガの撲滅に向けたケミカルバイオロジー研究
土屋雄一朗(名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)..... 22

11月16日(土) 16:55~17:25

ストリゴラクトン/KLの祖先的な機能の解明にむけて
経塚淳子(東北大学大学院生命科学研究所)..... 23

口頭発表

11月15日(金) 13:35~14:35

1. 矮化剤処理がペチュニアの花模様 に及ぼす影響
○東 未来¹、舘 葉月¹、百瀬博文¹、村松嘉幸¹、中山真義²、腰岡政二¹(¹日本大・生物資源科学部、²農研機構・野菜花き研究部門)..... 24
2. アサガオの矮性系統キダチの矮性形質の解析
○森藤あかね¹、菅野裕也¹、Melisa Acosta Ramirez²、小野公代²、小野道之²、鈴木義人¹(¹茨城大・農、²筑波大・遺伝子)..... 25

3. コムギ無細胞系を利用したジベレリン受容体アゴニスト化合物の単離とその効果検証 ○野澤 彰 ¹ 、宮崎瞭子 ¹ 、青木是直 ² 、小林勇太 ³ 、廣瀬澤奈 ¹ 、根本圭一郎 ⁴ 、小野充人 ⁵ 、大石峻太郎 ⁵ 、穆 迪 ⁵ 、 酒井惇平 ⁵ 、成山 陸 ⁵ 、藤田景子 ⁵ 、鈴木俊二 ² 、澤崎達也 ¹ (¹ 愛媛大・PROS、 ² 山梨大・ワイン科七、 ³ 山梨大・生命環境、 ⁴ 岩手生工研、 ⁵ 県立広島大・生命環境).....	26
4. イネ実生の伸長成長を抑制するジベレリン誘導体 ○磯野満理奈 ¹ 、竹内 純 ² 、轟 泰司 ^{2,3} (¹ 静大院・総科技・農、 ² 静大・農、 ³ 静大・グリーン研)	27
5. イネのジベレリン不活性化における EUI2 の機能解析	28
○石田俊晃 ^{1,2} 、札野翔子 ² 、Zhang Yingying ³ 、Zhu Hongbo ⁴ 、Zhang Shubiao ⁴ 、He Zuhua ³ 、瀬戸義哉 ^{2,5} 、増口 潔 ^{1,2} 、 山口信次郎 ^{1,2} (¹ 京大・化研、 ² 東北大院・生命科学、 ³ 中国科学院、 ⁴ 福建農林大学、 ⁵ 明大・農)	
6. ジベレリン処理により促進されるトルコギキョウのアーバスキュラー菌根共生に関与する新奇ブランチングファクター ○富永貴哉 ¹ 、三浦千裕 ² 、上野琴巳 ² 、武田直也 ³ 、山口勝司 ⁴ 、重信秀治 ⁴ 、大和政秀 ⁵ 、上中弘典 ² (¹ 鳥取大・院・農、 ² 鳥取大・農、 ³ 関学大・理工、 ⁴ 基生研・生物機能解析センター、 ⁵ 千葉大・教育)	29
7. イチゴの単為結果に有効なオーキシンの検討と作用解析	30
○梅村隼人、嶋田幸久、中村郁子(横浜市大・木原生研)	
8. オーキシニン-アミノ酸複合体合成酵素 GH3 の阻害剤を用いた IAA 代謝経路の解析	31
○福井康祐 ¹ 、新井一司 ¹ 、青井勇輝 ² 、竹林裕美子 ³ 、笠原博幸 ^{3,4} 、林謙一郎 ¹ (¹ 岡山理大・理・生物化学、 ² 東京農工大院・農、 ³ 理研・CSRS、 ⁴ 東京農工大・GIR)	
9. オーキシニン-アミノ酸複合体合成酵素 GH3 の阻害剤の速度論的解析	32
○新井一司 ¹ 、青井勇輝 ² 、竹林裕美子 ³ 、笠原博幸 ^{3,4} 、福井康祐 ¹ 、林謙一郎 ¹ (¹ 岡山理大・理・生物化学、 ² 東京農工大院・農、 ³ 理研・CSRS、 ⁴ 東京農工大・GIR)	
10. シロイヌナズナにおける GH3 を介した IAA と PAA の相互調節機構	33
○青井勇輝 ¹ 、田中慧太 ² 、Cook Sam David ³ 、林謙一郎 ⁴ 、笠原博幸 ⁵ (¹ 東京農工大院・農、 ² Wageningen Univ. and Res.、 ³ 東京農工大・農、 ⁴ 岡山理科大・理、 ⁵ 東京農工大・GIR)	
11. オーキシニン濃度低下に応答する新規オーキシニン応答性 bZIP 転写因子の機能解析	34
○曾我海悠 ¹ 、寛 雄介 ² 、濱崎英史 ¹ 、中村郁子 ¹ 、嶋田幸久 ¹ (¹ 横浜市大・木原生研、 ² 農研機構・野菜花き部門)	
12. シロイヌナズナ切断花茎の組織癒合における原形質連絡カロール結合タンパク質の関与とオーキシニン輸送に対する影響	35
大場裕介 ² 、○朝比奈雅志 ^{1,3} 、Li Jiuyi ² 、吉原さくら ² 、青原 勉 ² 、松岡啓太 ¹ 、近藤侑貴 ⁴ 、岩井宏暁 ² 、佐藤 忍 ² (¹ 帝京大・理工・バイオ、 ² 筑波大・生命環境、 ³ 帝京大・先端機器分析セ、 ⁴ 東大・理)	
13. 2 種のホルモン信号伝達制御剤 NJ15 耐性変異体の解析	36
田中ナイヤネト ¹ 、○塩谷 輝 ¹ 、宮崎 翔 ¹ 、細井昂人 ² 、田中啓介 ³ 、伊藤晋作 ² 、井内 聖 ⁴ 、中野雄司 ⁵ 、小林正智 ⁴ 、 中嶋正敏 ¹ 、浅見忠男 ¹ (¹ 東大院・農生科・応生化、 ² 東京農大・バイオ、 ³ 東京農大・NGRC、 ⁴ 理研・BRC、 ⁵ 京大院・生命)	
14. 植物の自立性を実現するためのオーキシニンとブラシノステロイドを介した花茎伸長調節機構の解析	37
○鹿島日向子 ¹ 、寛 雄介 ² 、濱崎英史 ¹ 、石山 和 ¹ 、嶋田幸久 ¹ (¹ 横浜市大・木原生研、 ² 農研機構・野菜花き研究部門)	
15. 薬用植物トコンの不定芽形成におけるオーキシニン極性輸送とストリゴラクトンの影響	38
○岡崎夏鈴 ¹ 、渡辺早智 ¹ 、小池衣茉莉 ² 、下村構一郎 ² 、梅原三貴久 ^{1,2} (¹ 東洋大・生命科学・応用生物、 ² 東洋大・院・生命科学)	
16. <i>Graptopetalum paraguayense</i> の植物体再生におけるオーキシニンとサイトカイニンの影響	39
○田巻太志、下村講一郎、梅原三貴久(東洋大・院・生命科学)	
17. 植物ホルモンによる維管束幹細胞の運命制御	40
○島津舜治、福田裕徳、近藤侑貴(東京大・院・理)	
18. 植物成長促進化合物 PPG による植物発芽時におけるカルス形成制御機構の解明	41
○前川琴美 ^{1,3} 、田中翔太 ^{2,3} 、竹野 駿 ^{2,3} 、山上あゆみ ^{1,2} 、寛 雄介 ⁴ 、嶋田幸久 ⁴ 、近藤恭光 ² 、堂前 直 ² 、嶋田 勢津子 ² 、 松井 南 ² 、久城哲夫 ³ 、長田祐之 ² 、浅見忠男 ⁵ 、篠崎一雄 ² 、中野雄司 ^{1,2} (¹ 京大院・生命、 ² 理研・CSRS、 ³ 明治大院・農、 ⁴ 横浜市大、 ⁵ 東大院・農学生命)	

19.	<i>Paraburkholderia</i> 属細菌が産生する抗菌活性物質フェナジン-1-カルボン酸 (PCA) は根で特異的にオーキシシン活性を示す	42
	○羽根匡毅 ¹ 、Hanny C. Wijaya ² 、Yanetri A. Nyon ³ 、橋床泰之 ¹ (北大院・農、 ² Faculty of Food Science, Bogor Agricultural University、 ³ Faculty of Agriculture, The University of Palangka Raya)	
20.	担子菌類 <i>Aleurodiscus grantii</i> が生産する植物幼苗根伸長阻害物質の同定	43
	○山口 諒 ¹ 、遠藤直樹 ² 、早乙女梢 ² 、前川二太郎 ² 、中桐 昭 ² 、石原 亨 ³ 、上野琴巳 ³ (鳥取大院・持続性社会創生科学、 ² 鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター、 ³ 鳥取大・農)	
21.	植物病原菌 <i>Fusarium commune</i> 由来の生理活性物質の探索および構造解析	44
	○柴田大熙、大澤 央、近藤則夫、松浦英幸 (北大院農)	
22.	トウモロコシの光屈性・重力屈性におけるベンゾキサジノイド化合物の役割	45
	○西久保はるか ¹ 、山田小須弥 ² 、Georg Jander ³ 、繁森英幸 ² (筑波大・院・生命環境、 ² 筑波大・生命環境系、 ³ コーネル大・BTI)	
23.	ライムギ幼葉鞘における屈性制御物質の構造と機能	46
	○市川絵梨 ¹ 、繁森英幸 ² 、山田小須弥 ² (筑波大・院・生命環境、 ² 筑波大・生命環境系)	
24.	光屈性制御物質を用いたダイコン光屈性制御機構の解明	47
	○野口美輝 ¹ 、渡邊諒子 ¹ 、荒井厚志 ² 、堀之内妙子 ³ 、渡邊秀典 ³ 、山田小須弥 ⁴ 、繁森英幸 ⁴ (筑波大・院・生命環境、 ² 筑波大・生物資源、 ³ 東京大・院・農学生命、 ⁴ 筑波大・生命環境系)	
11月15日(金) 14:50~15:55		
25.	ゴール形成昆虫ハバチによるインドール酢酸合成酵素に関する研究	48
	○小暮奨太 ¹ 、武井麻美 ^{1,2} 、伊藤晋作 ³ 、上妻由章 ¹ 、鈴木義人 ¹ (茨城大学・農・食生命科学、 ² 東京農工大院・連合農学、 ³ 東京農業大・応生科・バイオ)	
26.	昆虫における内生オーキシシン量の雌雄別・発育段階別・組織別の比較	49
	○松田浩輝 ¹ 、鈴木義人 ² 、徳田 誠 ¹ (佐賀大・農、 ² 茨大・農)	
27.	虫えい形成における寄主植物の形態変化を誘導する物質の探索研究	50
	○宮崎 翔 ¹ 、栗栖泰之介 ¹ 、笠原慶太 ¹ 、徳田 誠 ² 、中田雅也 ¹ 、犀川陽子 ¹ (慶大・理工、 ² 佐賀大・農)	
28.	虫えい内生菌の生産する植物成長制御物質の探索	51
	○松井 奏、並木航太、恵 枝、高岡春乃、後藤加奈、栗栖泰之介、宮崎 翔、中田雅也、犀川陽子 (慶大・理工)	
29.	蛍光標識阻害剤 YCZ-DF と遺伝子突然変異体を利用したブラシノステロイド生合成阻害剤の作用機構解析	52
	○王 敬銘、富尾 冨、渡辺明夫 (秋田県立大学生物資源科学部)	
30.	ブラシノステロイド生合成酵素を阻害するステロイド誘導体	53
	○船橋海里 ¹ 、渡邊亮介 ¹ 、白木喜彦 ¹ 、藤山敬介 ² 、永野真吾 ² 、水谷正治 ³ 、大西利幸 ^{4,5} 、竹内 純 ⁴ 、轟 泰司 ^{4,5} (静大院・総科技・農、 ² 鳥取大院・工、 ³ 神大院・農、 ⁴ 静大・農、 ⁵ 静大・グリーン研)	
31.	結晶構造に基づいた CYP90B によるステロール C-22 位水酸化の立体選択性の改変	54
	○藤山敬介 ¹ 、畑田珠希 ² 、日野智也 ¹ 、水谷正治 ² 、永野真吾 ¹ (鳥取大・院工・化学生物、 ² 神大・院農・生命機能)	
32.	ベンサミアナタバコ過剰の発現系を用いたブラシノステロイド生合成経路の解析	55
	○野村崇人 ¹ 、謝 肖男 ¹ 、大西利幸 ² 、三浦謙治 ³ (宇都宮大・バイオ、 ² 静岡大・農/グリーン研、 ³ 筑波大・生命環境/つくば機能植物イノベ)	
33.	ブラシノステロイド情報伝達因子 BSHs の植物成長における機能解析	56
	○蘇 日娜 ^{1,3} 、山上あゆみ ¹ 、宮地朋子 ² 、作田正明 ³ 、浅見忠男 ⁴ 、篠崎一雄 ² 、中野雄司 ¹ (京大院・生命、 ² 理研・CSRS、 ³ お茶の水女子大学院、 ⁴ 東大院・農)	
34.	ブラシノステロイド情報伝達における新規 MYB 型転写因子 BMYS の機能解析	57
	○藤田健司郎 ^{1,3} 、長谷川玲花 ⁴ 、山上あゆみ ^{1,2} 、池田美穂 ⁴ 、光田展隆 ⁵ 、篠崎一雄 ² 、高木 優 ^{4,5} 、浅見忠男 ⁶ 、中野雄司 ^{1,2} (京大院・生命、 ² 理研・CSRS、 ³ 明治大院・農、 ⁴ 埼大院・理工、 ⁵ 産総研、 ⁶ 東大院・農)	

35. ブラシノステロイド情報伝達経路上の新規 bHLH 型転写因子の CRES-T 法変異体群からの探索と機能解析	58
○田中雄一郎 ^{1,3} 、田口玲花 ⁴ 、山上あゆみ ^{1,2} 、池田美穂 ⁴ 、光田展隆 ⁵ 、久城哲夫 ³ 、篠崎一雄 ² 、浅見忠男 ⁶ 、高木 優 ⁴ 、中野雄司 ^{1,2} (¹ 京大院・生命、 ² 理研・CSRS、 ³ 明治大院・農、 ⁴ 埼玉大院・理工、 ⁵ 産総研、 ⁶ 東大院・農)	
36. ブラシノステロイド (BR) の生合成を負に制御する転写因子 BHB1 の機能解析	59
○長谷川玲花 ¹ 、藤田健司郎 ³ 、田中雄一郎 ³ 、高崎寛則 ¹ 、池田美穂 ¹ 、山上あゆみ ² 、光田展隆 ^{1,4} 、中野雄司 ² 、高木 優 ¹ (¹ 埼玉大院・理工、 ² 京都大院・生命科学、 ³ 明治大院・農芸化学、 ⁴ 産総研・生物プロセス)	
37. LC/MS を用いたブラシノステロイド簡易分析法の検討	60
○湯本絵美 ¹ 、軸丸裕介 ² 、柴田恭美 ³ 、横田孝雄 ³ 、謝 肖男 ⁴ 、野村崇人 ⁴ 、柳原尚久 ^{1,3} 、朝比奈雅志 ^{1,3} (¹ 帝京大学・先端機器分析センター、 ² アジレント・テクノロジー株式会社、 ³ 帝京大学・バイオサイエンス学科、 ⁴ 宇都宮大学・バイオサイエンス教育研究センター)	
38. 重水素化プロゲステロンおよびその誘導体の合成	61
○鶴巻 力 ¹ 、榎本廣文 ^{1,2} 、湯本絵美 ² 、柴田恭美 ¹ 、横田孝雄 ¹ 、内田健一 ^{1,2} (¹ 帝京大・バイオ、 ² 帝京大学先端機器分析センター)	
39. トマトにおけるジャガイモシストセンチュウ孵化促進物質の生合成遺伝子の探索	62
○清水宏祐 ¹ 、増田裕貴 ¹ 、秋山遼太 ¹ 、坂田 至 ² 、串田篤彦 ² 、谷野圭持 ³ 、刑部敬史 ⁴ 、刑部祐里子 ⁴ 、杉本幸裕 ¹ 、水谷正治 ¹ (¹ 神戸大院・農、 ² 農研機構・北農研、 ³ 北大院・理、 ⁴ 徳島大・生物資源産業)	
40. トマト毛状根からのジャガイモシストセンチュウ孵化促進物質の探索	63
○岡村勇哉 ¹ 、小川千景 ¹ 、清水宏祐 ¹ 、坂田 至 ² 、串田篤彦 ² 、奈良部孝 ² 、谷野圭持 ³ 、杉本幸裕 ¹ 、水谷正治 ¹ (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² 農研機構・北農研、 ³ 北大院・理)	
41. Nostoc 属シアノバクテリアに対するホルモゴニア分化誘導因子としての SQDG の同定	64
西塚紘明 ² 、○橋床泰之 ^{1,2} (¹ 北海道大・院農、 ² 北海道大・院農)	
42. 根圏における <i>Bacillus</i> 属細菌の増殖刺激物質の探索	65
○井田和輝、樋口侑夏、西川博崇、近藤竜彦、小鹿 一 (名大院・生命農学)	
43. メタセコイアの葉のアレロパシー活性とその原因物質の探索	66
○坂本千都、加藤 尚 (香川大・院・農)	
44. 決定木モデルによる植物抽出物の蚊よけ作用予測	67
○藪内弘昭、大楠剛司、橋爪 崇、石原理恵、宮井一行 (和歌山県工業技術センター)	
45. オウトウの花芽および葉芽の成熟に伴う代謝物変動	68
○佐藤紗野 ¹ 、佐々木亮介 ² 、及川 彰 ^{1,2} (¹ 山形大院・農、 ² 理研 CSRS)	
46. 質量分析計を用いたタンパク質量の検出法	69
○森 仁志、佐藤良介 (名古屋大・生命農)	
47. 陸棲藍藻 <i>Nostoc</i> sp. HK-01 の植物ホルモン生産機能と休眠細胞の発芽制御の関係	70
○木村駿太 ^{1,2} 、中嶋正敏 ¹ 、湯本絵美 ³ 、宮本皓司 ⁴ 、横谷香織 ⁵ 、浅見忠男 ¹ (¹ 東大院・農生科、 ² 学振 PD、 ³ 帝京大・先端機器セ、 ⁴ 帝京大・理工、 ⁵ 筑波大・生命環境)	
48. 異なる休眠性と発芽性を持つイネ種子における植物ホルモン量	71
○瀬尾光範 ¹ 、鬼原早苗 ¹ 、菅野裕理 ¹ 、大平陽一 ² 、下野裕之 ³ (¹ 理研・環境資源科学研究センター、 ² 農研機構・中央農業研究センター、 ³ 岩手大・農)	
49. ペプチドホルモン受容体に対する非ペプチド性アンタゴニストの創成	72
○篠原秀文 ¹ 、安江奈緒子 ² 、大貫哲男 ³ 、近藤恭光 ³ 、吉田 稔 ³ 、松林嘉克 ¹ (¹ 名古屋大・院理、 ² 基礎生物学研究所、 ³ 理研・環境資源科学研究センター)	
50. AirID を用いた in vivo 植物ホルモン依存的相互作用タンパク質探索システムの開発	73
○篠原颯太 ¹ 、城戸康希 ¹ 、根本圭一郎 ² 、西原昌宏 ² 、野澤 彰 ¹ 、澤崎達也 ¹ (¹ 愛媛大・PROS、 ² 岩手生物工学研究センター)	

11月15日(金) 16:10~17:12

51. 低窒素濃度条件下でのアブシジン酸によるキュウリ葉のクロロフィル保持における一酸化窒素の機能 74
○好住 海¹、鈴木もと²、唐桶清美²、藤田香菜²、岡真理子²(¹鳥取大・院・持続性社会、²鳥取大・農)
52. シロイヌナズナにおけるアブシジン酸不活性化鍵酵素の機能解析 75
○宮田百華¹、妻鹿良亮²、金 俊植³、瀬尾光範³、南原英司⁴、岡本昌憲¹(¹宇都宮大・バイオ、²鳥取大・乾燥地研、³理研・CSRS、⁴トロント大学)
53. ゲノム編集を利用したアブシジン酸受容体サブファミリータイプ別多重変異株の作成 76
○岡本昌憲、嶋崎太一(宇都宮大・バイオ)
54. コムギのアブシジン酸受容体過剰発現による光合成速度の促進 77
○妻鹿良亮¹、安倍史高²、金 俊植³、田中啓介⁴、小林久人⁴、坂田洋一⁵、辻本 壽¹、岡本昌憲⁶(¹鳥取大・乾燥地研、²農研機構・次世代作物開発研究センター、³理研・環境資源科学研究センター、⁴東農大・生物資源ゲノム解析センター、⁵東農大・応用生物科学、⁶宇都宮大・バイオ)
55. アブシジン酸受容体がもたらすコムギ病害抵抗性機構の解析 78
○嶋崎太一¹、金 俊植²、妻鹿良亮³、安倍史高⁴、山根久和⁵、吉田健太郎⁶、岡本昌憲¹(¹宇都宮大・バイオ、²理研・CSRS、³鳥取大・乾燥地研、⁴農研機構・次世代作物開発、⁵帝京大・バイオ、⁶神戸大・院農)
56. 寄生植物ストライガのアブシジン酸シグナル伝達因子の機能解析 79
○福原大晶¹、藤岡 聖²、杉本幸裕²、岡本昌憲¹(¹宇都宮大・バイオ、²神戸大・院農)
57. 新たなアブシジン酸結合タンパク質の同定 80
○穴吹友亮¹、大橋慧介¹、高須賀太一¹、松浦英幸¹、高橋公咲²(¹北大院・農、²東農大・応生科)
58. 受容体特異的な 3'-alkyl ABA を用いたアブシジン酸受容体機能解析 81
○由田和津子¹、近藤恭光¹、岩橋福松²、中野雄司^{3,4}、本田香織¹、永野栄喜²、長田裕之¹(¹理研 CSRS・ケミカルバイオロジー、²住友化学・健康農業研、³理研 CSRS・機能開発、⁴京大・生命科学)
59. ABA シグナル伝達に関わる PP2C を阻害する低分子化合物 82
○川崎佳名子¹、竹内 純²、轟 泰司^{2,3}(¹静大院・総科技・農、²静大・農、³静大・グリーン研)
60. 単子葉イネ科穀類の根に作用する ABA アナログ 83
○巢山友里恵¹、樫尾葉子¹、大西利幸^{2,3}、竹内 純²、轟 泰司^{2,3}(¹静大院・総科技・農、²静大・農、³静大・グリーン研)
61. 植物成長制御を目的とするカロテノイド酸化開裂酵素阻害剤の探索 84
○高橋郁夫、小石原暉、浅見忠男(東大院・農生科)
62. カロテノイド異性化酵素 AtD27-LIKE の機能解析 85
○花田 暁¹、川名 誠¹、相馬史幸¹、小竹英一²、都築和香子²、長尾昭彦²、川上直人³、久城哲夫^{1,3}(¹明大院・農、²農研機構食品研究部門、³明治大学農学部)
63. カーラクトンアナログ型新規ストリゴラクトン生合成阻害剤の開発 86
○川田紘次郎¹、小野田聡志¹、野村崇人²、佐々木康幸¹、矢嶋俊介¹、伊藤晋作¹(¹東京農業大学・バイオサイエンス学科、²宇都宮大学・バイオサイエンス教育研究センター)
64. ストリゴラクトン生合成酵素エンドウ MAX1 の機能解析 87
○阿部友美¹、秋山康紀²、依田彬義³、野村崇人³、Ramea Catherine⁴、米山香織^{1,5}(¹愛媛大・農、²阪府大院・生命環境、³宇都宮大院・農、⁴INRA、⁵JST さきがけ)
65. ソルガムにおける 5-deoxystrigol 生合成経路の解析 88
○依田彬義¹、森 愛美²、謝 肖男^{1,3}、米山香織⁴、三浦謙治⁵、山口信次郎⁶、秋山康紀²、米山弘一³、野村崇人^{1,3}
(¹東京農工大院・連合農、²大阪府大院・生命環境、³宇都宮大・バイオ、⁴愛媛大・農、⁵筑波大・生命環境/つくば機能植物イノベ、⁶京大・化研)

66.	カーラク トン酸をオロバンコールへ変換する新規オロバンコール合成酵素の同定	89
	○若林孝俊 ^{1,2} 、濱名実咲 ¹ 、森 采美 ¹ 、刑部敬史 ³ 、刑部祐里子 ³ 、秋山遼太 ¹ 、水谷正治 ¹ 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA SATREPS、 ³ 徳島大・生物資源産業)	
67.	ワタにおける 5-デオキシストリゴールおよびソルゴモール合成酵素の探索	90
	○北野友里恵 ¹ 、支田香澄 ¹ 、若林孝俊 ^{1,2} 、水谷正治 ¹ 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA SATREPS)	
68.	ミヤコグサにおける 5-deoxystriгол 合成経路の解明	91
	○山下歩乃佳 ¹ 、支田香澄 ¹ 、若林孝俊 ^{1,2} 、水谷正治 ¹ 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農、 ² JST/JICA SATREPS)	
69.	ミヤコグサの 5DS および lotuslactone 合成における MAX1 下流遺伝子の同定	92
	○森 愛美 ¹ 、米山香織 ² 、謝 肖男 ³ 、野村崇人 ³ 、米山弘一 ³ 、秋山康紀 ¹ (¹ 阪府大院・生命環境、 ² 愛媛大・農、 ³ 宇都宮大・バイオ)	
70.	トウモロコシの zealactone 合成前駆体としての 3- オキシカーラク トン酸メチルの同定	93
	○谷口浩規、秋山康紀 (阪府大院・生命環境)	
71.	ヒマワリにおける非典型的ストリゴラク トン合成経路の解明	94
	○新出ひかる ¹ 、若林孝俊 ^{1,2} 、山本舜也 ³ 、滝川浩郷 ^{2,3} 、水谷正治 ¹ 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA SATREPS、 ³ 東京大院・農生科・応用生命化学)	
72.	イネにおける新規ストリゴラク トン合成酵素の機能解析	95
	○小林峻大 ¹ 、北岡直樹 ^{2,3} 、森 愛美 ⁴ 、橋田丈徳 ² 、徳永浩樹 ² 、経塚淳子 ² 、秋山康紀 ⁴ 、増口 潔 ^{1,2} 、山口信次郎 ^{1,2} (¹ 京大・化研、 ² 東北大院・生命科学、 ³ 富山県立大・工、 ⁴ 大阪府大院・生命環境)	
73.	イネのストリゴラク トン生産・分泌制御メカニズム	96
	○米山香織 ^{1,2} 、謝 肖男 ³ 、米山弘一 ^{1,3} 、野村崇人 ³ (¹ 愛媛大・農、 ² さきがけ、 ³ 宇都宮大・バイオ)	
74.	苔類におけるストリゴラク トン合成と AM 菌共生への関与	97
	○島崎翔太 ¹ 、水野陽平 ¹ 、小松愛乃 ¹ 、Rich Melanie ² 、依田彬義 ³ 、謝 肖男 ³ 、野村崇人 ³ 、中川知己 ⁴ 、増口 潔 ⁵ 、 山口信次郎 ⁵ 、Delaux Pierre-Marc ² 、経塚淳子 ¹ (¹ 東北大院・生命科学、 ² Laboratoire de Recherche en Sciences Végétales, Toulouse Univ.、 ³ 宇都宮大・バイオ、 ⁴ 基礎生物学研究所、 ⁵ 京大・化研)	
75.	シダ植物のストリゴラク トン	98
	○藤倉 優 ¹ 、依田彬義 ² 、謝 肖男 ³ 、米山香織 ⁴ 、秋山康紀 ⁵ 、経塚淳子 ⁶ 、米山弘一 ³ 、野村崇人 ³ (¹ 宇都宮大・農、 ² 東京農工大院・連合農、 ³ 宇都宮大・バイオ、 ⁴ 愛媛大・農、 ⁵ 大阪府大院・生命環境、 ⁶ 東北大院・生命科学)	

11月17日(日) 9:15~10:47

76.	STH7 を介したストリゴラク トンとブラシノステロイドによる光形態形成制御における PIF の関与の解析	99
	○岡本光紗 ¹ 、Jutiporn Thussagunpanit ² 、永井優子 ¹ 、中野雄司 ³ 、中村英光 ¹ 、浅見忠男 ¹ (¹ 東大院・農・応生化、 ² Faculty of Agriculture, Kasetsart Univ.、 ³ 京大院生命)	
77.	ストリゴラク トン受容体共有結合型アゴニストの活性評価とイネの成長への影響	100
	○大沼彩香、喜久里貢、胡 文倩、平林 佳、田之倉優、中村英光、浅見忠男 (東大院・応生化)	
78.	根寄生植物 <i>Striga hermonthica</i> の多様な KAI2 ホモログの機能解析	101
	○関真太郎 ¹ 、今村優作 ¹ 、高橋郁夫 ¹ 、福井康祐 ^{1,2} 、徐 玉群 ¹ 、宮川拓也 ¹ 、中村英光 ¹ 、田之倉優 ¹ 、浅見忠男 ¹ (¹ 東大院・農生科・応生化、 ² 岡山理科大・理)	
79.	ストリゴラク トンによって制御される葉身屈曲の栄養欠乏応答性	102
	○進藤真登 ¹ 、山本 崇 ² 、下村謙一郎 ¹ 、梅原三貴久 ^{1,2} (¹ 東洋大・院・生命科学、 ² 東洋大・生命科学・応用生物)	
80.	ストリゴラク トン受容体の過剰発現による病害抵抗性誘導機構の解明	103
	伊藤瑛子 ¹ 、○中村英光 ¹ 、山野博之 ¹ 、前田 哲 ² 、神田恭和 ² 、森 昌樹 ² 、浅見忠男 ¹ (¹ 東大院・農生科・応生化、 ² 農研機構・生物機能利用研究部門)	

81.	カリキンの受容体阻害剤探索とその応用に関する研究	104
	○酒井寿彦、姜 凱、喜久里貢、高橋郁夫、徐 玉群、宮川拓也、田之倉優、中村英光、浅見忠男 (東大院・農生科・応生化)	
82.	カリキン様物質を検出する高感度バイオアッセイ系の確立	105
	○亀岡 啓、秋山康紀(大阪府大・生命環境)	
83.	ストリゴラクトンとアブシシン酸のシグナル伝達を制御するハイブリッド分子の創出	106
	○野村恭佑 ¹ 、轟 泰司 ^{2,3} 、大西利幸 ² 、竹内 純 ² (¹ 静大院・総科技・農、 ² 静大・農、 ³ 静大・グリーン研)	
84.	ストリゴラクトンのヤセウツボとハマウツボの種子発芽に対する構造要求性の違い	107
	○日野尚輝 ¹ 、石原 亨 ² 、杉本幸裕 ³ 、上野琴巳 ² (¹ 鳥取大院・持続性社会創生科学、 ² 鳥取大・農、 ³ 神戸大院・農)	
85.	イソチオシアネートの根寄生雑草種子に対する発芽刺激性	108
	○三浦妃奈子 ¹ 、越智良太 ¹ 、山内 聡 ¹ 、西脇 寿 ¹ 、謝 肖男 ² 、野村崇人 ² 、米山弘一 ² 、Pouvreau Jean-Bernard ³ 、 Delavault Philippe ³ 、Simier Philippe ³ 、米山香織 ^{1,4} (¹ 愛媛大・農、 ² 宇都宮大・バイオ、 ³ ナント大学、 ⁴ PRESTO, JSPS)	
86.	ヤセウツボ発芽種子のトランスクリプトーム解析	109
	○岡澤敦司 ^{1,2,4} 、若林孝俊 ^{2,3,4} 、村中俊哉 ⁴ 、杉本幸裕 ^{2,3} 、太田大策 ¹ (¹ 阪府大院・生命環境、 ² JST・JICA、SATREPS、 ³ 神戸大院・農、 ⁴ 阪大院・工)	
87.	シクロプロペン骨格を持った新規エチレン作用阻害剤の探索	110
	○小山倫之、財前穂波、太田 鋼、浅見忠男(東大院・農生科)	
88.	中心子目植物での小胞輸送による組織間ベタニン移送の検証とエチレンアゴニストの影響	111
	○薬師 葉 ¹ 、浅野純一 ¹ 、羽馬大輔 ¹ 、橋床泰之 ² (¹ 北大院・農、 ² 北大・農学研究院)	
89.	光学活性なジシクロペンタジエノンを用いる OPDA および dinor-OPDA の合成	112
	○伊藤優佑 ¹ 、高嶋 械 ¹ 、宮本皓司 ¹ 、湯本絵美 ² 、横田孝雄 ¹ 、山根久和 ^{1,2} 、内田健一 ^{1,2} (¹ 帝京大バイオ、 ² 帝京大先端機器分析センター)	
90.	イネのジャスモン酸受容体 COI1 ホモログの機能解析	113
	○稲垣秀生 ¹ 、伊藤 響 ² 、福本有貴 ² 、矢島彩花 ² 、Xi Chen ³ 、石塚祐伸 ¹ 、酒澤智子 ² 、湯本絵美 ⁴ 、朝比奈雅志 ^{1,2,4} 、内田健一 ^{1,2,4} 、 林 謙吾 ⁵ 、大浦早紀 ⁵ 、齊藤里菜 ⁶ 、加治拓哉 ⁵ 、石丸泰寛 ⁷ 、高岡洋輔 ^{5,8} 、上田 実 ^{5,6} 、岡田憲典 ⁹ 、山根久和 ^{1,2,4} 、宮本皓司 ^{1,2} (¹ 帝京大院・理工、 ² 帝京大・理工・バイオ、 ³ プレーメン大学、 ⁴ 帝京大学先端機器分析センター、 ⁵ 東北大院・理、 ⁶ 東北大院・生命科学、 ⁷ 東北大院・工、 ⁸ JST- さきがけ、 ⁹ 東大・生物工学セ)	
91.	JA-IIc-Lactone の活性本体は 12OH-JA-IIc か?	114
	○齊藤里菜 ¹ 、山神壮平 ¹ 、大浦早紀 ² 、安部 洋 ³ 、加治拓哉 ² 、高岡洋輔 ^{2,4} 、上田 実 ^{1,2} (¹ 東北大院・生命科学、 ² 東北大院・理、 ³ 理研 BRC、 ⁴ JST さきがけ)	
92.	ジャスモン酸メチル処理によるイチョウの葉の老化促進: 内生植物ホルモン動態の観点から	115
	○宮本健助 ^{1,4} 、Michał Dziurka ² 、Kinga Dziurka ² 、Justyna Góraj-Koniarska ³ 、上田純一 ⁴ 、Marian Saniewski ³ (¹ 大阪府立大・高等教育推進機構、 ² The Franciszek Górski Inst. Plant Physiol.・Polish Acad. Sci., Poland, ³ Res. Inst. Horticulture, Poland、 ⁴ 大阪府立大・院・理学系)	
93.	プロヒドロジャスモン処理したトマト上でのスワルスキーカブリダニの繁殖	116
	○大矢武志 ¹ 、腰山雅巳 ² 、安部 洋 ³ (¹ 神奈川農技セ、 ² 日本ゼオン、 ³ 理研バイオリソースセンター)	
94.	ジャスモン酸処理によるスイートピーにおけるハスモンヨトウに対する誘導抵抗性	117
	○森山瑠理 ^{1,2} 、手林慎一 ¹ 、荒川 良 ¹ 、佐藤正資 ³ (¹ 高知大・農、 ² イノチオ H.D、 ³ 香川大・農)	
95.	イネにおけるフラボノイド型ファイトアレキシン、サクラネチンの蓄積に関する種内多様性	118
	○村田晃一 ¹ 、高田 諒 ² 、宇部尚樹 ³ 、上野琴巳 ⁴ 、寺石政義 ² 、奥本 裕 ² 、森 直樹 ² 、石原 亨 ⁴ (¹ 鳥取大院・持続性社会、 ² 京大院・農、 ³ 鳥取大院・連農、 ⁴ 鳥取大・農)	
96.	イネにおけるテルペノイド型ファイトアレキシン生産の種内多様性	119
	○假谷佳祐 ¹ 、宇部尚樹 ² 、上野琴巳 ³ 、寺石政義 ⁴ 、奥本 裕 ⁴ 、森 直樹 ⁴ 、石原 亨 ³ (¹ 鳥取大学院・持続性社会、 ² 鳥取大学院・連農、 ³ 鳥取大・農、 ⁴ 京都大学院・農)	

97.	藓類ハイゴケの染色体上でクラスター化しているモミラクトン生合成遺伝子群の機能解析 …………… 120 ○樋口俊哉 ¹ 、照屋美優 ¹ 、藤原 薫 ¹ 、宮本皓司 ² 、山根久和 ^{2,3} 、林謙一郎 ⁴ 、川出 洋 ⁵ 、Longjiang Fan ⁶ 、野尻 秀昭 ¹ 、岡田憲典 ¹ (東大・生物工学セ、 ² 帝京大・バイオ、 ³ 帝京大先端機器分析センター、 ⁴ 岡山理科大・理、 ⁵ 東京農工大学院・農、 ⁶ 中国・浙江大学)
98.	イネのジテルペン系ファイトアレキシン生合成遺伝子のノックアウトイネの作出と解析 …………… 121 石川一輝 ^{1,2} 、山村千紘 ^{1,2} 、和田美紀 ³ 、富山詩歩 ³ 、前田 哲 ¹ 、岡田憲典 ³ 、鎌倉高志 ² 、○森 昌樹 ^{1,2} (農研機構・生物研、 ² 東理大院・理工、 ³ 東大・生物生産工学研究センター)
99.	オオムギのフェニルアミドファイトアレキシン …………… 122 ○宇部尚樹 ¹ 、藪田行哲 ² 、塔野岡卓司 ³ 、上野琴巳 ² 、武田 真 ⁴ 、石原 亨 ² (鳥取大・連大農、 ² 鳥取大・農、 ³ 農研機構、 ⁴ 岡山大・植物研)
100.	イネ科植物の HCAA 類蓄積に関する ACT の解析 …………… 123 ○山根美代、須恵雅之 (東京農大・農化)
101.	バラ香氣成分 2-phenylethanol 配糖化酵素の酵素学的解析 …………… 124 ○中馬かれん ¹ 、肥塚崇男 ² 、竹内 純 ³ 、佐藤浩平 ⁴ 、間瀬暢之 ^{4,5} 、轟 泰司 ^{3,5} 、鈴木秀幸 ⁶ 、渡辺修治 ⁷ 、大西利幸 ^{3,5} (静大院・総科技・農、 ² 山口大院・創成科学研究科、 ³ 静大・農、 ⁴ 静大・工、 ⁵ 静大・グリーン研、 ⁶ かずさ DNA 研、 ⁷ 静大院・創造)
102.	トマトにおける香氣単糖配糖化酵素の機能解析 …………… 125 ○仲田亜里紗 ¹ 、澤村 武 ¹ 、切岩祥和 ² 、竹内 純 ² 、佐藤浩平 ³ 、間瀬暢之 ^{3,4} 、轟 泰司 ^{2,4} 、大西利幸 ^{2,4} (静大院・総科技・農、 ² 静大・農、 ³ 静大・工、 ⁴ 静大・グリーン研)
103.	ペチュニア花卉の覆輪模様の形成に関するカルコン合成酵素遺伝子の転写後抑制を阻害するフルアクリピリムの作用機構 …………… 126 伴 雄介 ^{1,2} 、森田裕将 ^{1,3} 、小川美佳 ⁴ 、東 克己 ⁴ 、中塚貴司 ^{5,6} 、西原昌宏 ³ 、○中山真義 ¹ (農研機構・野菜花き研、 ² 農研機構・西日本研究セ、 ³ 名城大、 ⁴ 帝京科学大、 ⁵ 岩手生工研、 ⁶ 静岡大)
104.	バラの低温耐性に関する遺伝子の探索 …………… 127 ○斎藤望美、長谷部美聡、中山 明 (前橋工科大・生物工学)
105.	モンゴル草原植物 <i>Chloris virgata</i> と <i>Arabidopsis mongolica</i> の成長と環境適応機構の解析 …………… 128 ○ Byambajav Bolortuya ^{1,2} 、山上あゆみ ¹ 、Bekh-Ochir Davaapurev ² 、Gombosuren Udval ³ 、Sodnomdarjaa Jigjidsuren ³ 、Tugsjargal Battogtokh ³ 、Javzan Batkhuu ² 、浅見忠男 ⁴ 、中野雄司 ^{1,2} (京大院・生命科学、 ² モンゴル国立大学、 ³ Res. Inst. of Ani Husb、 ⁴ 東大院・農生科・応生科)
106.	陸棲藍藻 <i>Nostoc</i> sp.HK-01 の紫外線吸収物質生産と紫外線耐性 …………… 129 オン 碧 ² 、鈴木利貞 ³ 、加藤 浩 ⁴ 、○横谷香織 ¹ (筑波大学生命環境系、 ² 筑波大・院・生命環境、 ³ 香川大・農、 ⁴ 三重大・地域イノベ)
107.	植物病原細菌 <i>Acidovorax avenae</i> が有する RHIF エフェクターを介したイネ免疫反応の誘導機構 …………… 130 ○中村みなみ ¹ 、近藤真千子 ² 、古川岳人 ² 、川口雄正 ¹ 、蔡 晃植 ^{1,2} (長浜バイオ大院・バイオ、 ² 長浜バイオ大・バイオ)
108.	カルシウム依存性プロテインキナーゼ OsCPK8 を介したイネ過敏感細胞死の誘導機構 …………… 131 ○神村麻友、糸井直人、平井洋行、蔡 晃植 (長浜バイオ大・バイオ)
109.	イネの病害抵抗性におけるプライミング機構誘導シグナル物質の探索 …………… 132 ○藤田萌香 ¹ 、草島美幸 ^{1,2} 、仲下英雄 ¹ (福井県大院・生資、 ² 東大院・農生科・応生化)
110.	ヒートショック処理による NPR1 非依存的病害抵抗性機構の解析 …………… 133 ○堀田里奈 ¹ 、井上真依 ¹ 、草島美幸 ¹ 、丸山明子 ² 、西内 巧 ³ 、仲下英雄 ¹ (福井県大・生資、 ² 九大院・農、 ³ 金沢大・学際セ)
111.	植物免疫抑制剤 NAS1 が植物に及ぼす影響の解析 …………… 134 ○草島美幸、青木智史、高橋郁夫、姜 凱、中村英光、浅見忠男 (東大院・農生科・応生化)
112.	バラのうどんこ病抵抗性遺伝子の探索 …………… 135 ○大塚美咲、熊谷 佑、中山 明 (前橋工科大・生物工学)